

あゆむ

認知症の人とあゆむ会

〒026-0052 岩手県釜石市小佐野町 3-9-1
事務局：はまゆり在宅介護支援センター内
TEL：0193-25-0650/Fax：0153-23-1415

平成25年度施設見学会を実施

認知症の人とあゆむ会施設見学会が9月27日、正会員7名、事務局5名参加し、釜石市大町の小規模多機能ホームやかた、釜石市甲子町の特別養護老人ホーム仙人の里で行なわれました。

小規模多機能ホームやかたでは、2グループに分かれ、少人数制の家庭的な雰囲気の中でゆったりと過ごすことのできるグループホームと、通いと泊まり、訪問の3種類を利用者や家族状況に合わせて柔軟に組み合わせることのできる小規模多機能施設について、施設職員の説明を受けながら見学しました。

小規模多機能施設は聞きなれないサービスではありますが、高齢者の状態が変化しても馴染みの職員による介護ができることで、環境の変化に適応することが困難な認知症利用者にとって、混乱を最小限にとどめられることが大きな利点と

されています。開設目前に震災に遭い、1階天井付近まで津波が押し寄せ相当な被害受けながら、その年の9月1日に開設したこの施設には、震災には負けないという意気込みと暖かな温もりを感じました。

その後、大町ほほえむスクエアで爽やかな秋晴れの下、昼食休憩をとり仙人の里へ移動。

平成4年開設の仙人の里では、施設で行われる年中行事や入浴方法の説明、高齢者が利用し易いよう工夫された廊下等の心配りなどの説明を受けました。明るく広々とした食堂で行われている各種イベントやクラブ活動参加の様子が写真で展示されており、入所者の方々が日頃楽しく過ごされている様子が分かりました。

それにしても案内してくれた鹿野相談員さんの女形舞踊の流し目には、見とれましたね！

ミニ講座

周辺症状と対応

○物盗られ妄想

「財布が無くなった」など疑われた場合、興奮して言い返すのは禁物。①お茶を飲ませたりして関心をそらす②一緒に探す提案をし行動を起こす③よく隠す場所の見当をつけ対応する等 ※禁句「私が盗るわけないでしょ！」

○失禁（排泄を部屋の隅などでする場合）

部屋の隅などで排泄しても、認知症の方は自尊心や感情まで失ってしまっているわけではないので、頭ごなしに叱ることは禁物。①原因や状況を判断し②叱らず③失敗を未然に防ぐ方法を考える。 ※禁句「ここはトイレじゃないでしょ」「しっかりしてよ！」

○食べたことを忘れる

食事をしたのに「食べていない」といって何度も食べ物を要求するのは、食べたことを忘れてしまう、脳の満腹中枢が侵されている等のことによって起こるもの。①次に食べられる時間を示す②食事の支度中であることを話すなどして対応する。 ※禁句「今食べたばかりでしょ」

★トピック★ MCI(軽度認知障害)について

「日常生活に支障は無いけれども、年齢を超えた物忘れのある方」を「MCI（軽度認知障害）」と呼び、この段階から何らかの対処をしていくことが大切であると言われている。

《MCIへの対処方法》

- 1.生活習慣病のある方は病気をコントロールする。
- 2.定期的な運動（週3回以上の有酸素運動）。
- 3.レクリエーションなどで楽しみながら脳を使う。
- 4.人とよくお付き合いをして会話を交わすこと。
- 5.食事では野菜や果物、そして魚を摂取する。

記事：認知症の人とあゆむ会 事務局 細川進

..... 活動予定

☆ つどい定例会（対象：正会員・準会員）

・10月21日（月）13：30～15：00

※ 会場：特養あいぜんの里

☆ 小規模定例会（対象：正会員のみ）

・11月21日（木）13：30～15：00

※ 会場：小佐野コミュニティセンター1階

☆ 研修会（対象：会員、一般）

・12月 詳細は後日お知らせいたします。

